

やぐらだけ 矢倉岳コース

麓に広がる矢倉沢の里山風景も魅力!



歩いて、未病を改善!
神奈川県・県西地域ウォーキング 南足柄市 No.14

「#県西ウォーキング」でSNSに
写真や感想をアップしよう♪



アクセス

S スタート 箱根登山バス 〇「矢倉沢」
伊豆箱根鉄道大雄山線「大雄山駅」(〇関本)から約20分

G ゴール 箱根登山バス 〇「地藏堂」
伊豆箱根鉄道大雄山線「大雄山駅」(〇関本)まで約25分

※バスの本数が少ないので事前にご確認ください。
※コース詳細は南足柄市ホームページをご参照ください。
<https://www.city.minamiashigara.kanagawa.jp/kankou/>

歩行距離	歩行時間	消費カロリー
8.7km	4時間25分	876kcal
高低差	歩数	
621.9m	11,255歩	

コースの魅力

【花木】 ぎる菊(11月)、金太郎もみじ(11月頃) **【景観】** 矢倉岳から眺める富士山・足柄平野・相模湾、矢倉沢の里山
【歴史】 矢倉明神跡(足柄神社)、聖天堂、地藏堂



■ コースの概要
「矢倉岳」の麓に広がる「矢倉沢」からスタート。足柄平野からみるとお椀をふせたような姿の矢倉岳。最後の登りは少々キツイかもしれませんが、頂上は広々として、富士山から箱根・丹沢に連なる大パノラマに、疲れも吹き飛びます。秋には矢倉沢の風物詩となっている「ぎる菊」が咲き揃い、色とりどりの里山の景色に文字通り花を添えます。

万葉集と足柄には縁が…



足柄万葉公園

箱根や足柄平野、相模湾が見渡せる眺望のよい公園。市民や観光客が自然の中で、文化的教養の向上を図ることを目的に開設されました。足柄地方を詠んだ歌が万葉集に多いことでもわかるように、風光明媚な土地であり、特に、足柄城址から眺める富士山は大きく、感動します。

登山道のスタート地点!



地藏堂

昔は誓広寺というお寺がありましたが、今は地藏堂だけが残されています。堂裏の収蔵庫には、地藏堂の厨子と木造地藏菩薩(県指定文化財)が保存され、ご開帳は60年ごとに行われています。金時山登山口、矢倉岳登山口に位置するため、多くの方がここを訪れます。

※歩行距離と歩行時間は、南足柄市のデータを参照。 ※高低差、標高グラフは、国土地理院の地図データを参照。消費カロリー、歩数は、「成人男性:身長170cm、体重68kg」をモデルに計算。(元となる標高データの精度や計算方法による誤差が含まれています)。 ※各数値は、あくまで目安であり、年齢や体格、歩くスピードなどにより大きく変わることがあります。 ※掲載情報は、令和6年2月現在のものです。



ウォーキング MAP



ジオサイトって？
箱根火山を中心とした地域の自然や歴史、文化、食などを大地とのつながりを楽しみ「箱根ジオパーク」の見どころです。

富士山
ビュースポット！

新ルート
旧ルート 通行止め

この急坂は滑りやすいので注意！！

こちら側が相模湾ビュースポット！

1 矢倉沢
表関所跡 矢倉沢公民館 裏関所跡

2 分岐

3 矢倉岳
矢倉明神跡

4 山伏平

5 足柄万葉公園

6 聖天堂
足柄城址 足柄明神神社跡 足柄峠 足柄之関跡

7 見晴台

8 相の川橋
金太郎生家跡

9 地藏堂
金太郎の遊び石 夕日の滝

金太郎大もみじ 足柄古道万葉うどん 頼朝ひじ松跡 (はこね金太郎ライン)

金太郎自然園 まつが農園 白山神社

726 78 731 P

3 矢倉岳
お椀をふせたような特徴的な山容をしており、足柄平野から足柄山地の山々を眺めると、ひととき目立ちます。初心者や家族向けの山として人気があります。

6 聖天堂
弘法大師が開基したと伝えられています。縁結びなどの開運にご利益があるといわれ、「日本三大聖天尊」のひとつとして数えられています。

金太郎大もみじ
公募で命名された大樹。もみじの木は、約20mも高さがあり、幹の太さは1.3m。少しずつ色どりが変わるもみじをお楽しみいただけます。

ルールとアドバイス

- 1 ゴミは必ず持ち帰りましょう
- 2 植物・鳥・動物・虫などの採取・捕獲は絶対にやめましょう
- 3 自分に合った歩きやすい靴をはきましょう
- 4 水分の補給をこまめにしましょう
- 5 日没までに下山できる余裕のある計画にしましょう
- 6 山の天気は急変するので、レインウェアを持っていきましょう



金太郎の「ふるさと」をご紹介します！



夕日の滝
夕日に映えるその美しさから名付けられたとも言われている滝。酒匂川の支流内川にかかる落差23m、幅5mの滝で、金太郎が産湯につかったと伝えられています。



金太郎の遊び石
金太郎生家跡近くにある大きな石。「たいこ石」「かぶと石」など、金太郎が動物たちと仲良く遊んだと伝えられこの石を使って相撲の稽古をしたともいわれています。

坂田金時
金太郎は源頼光の家来になって「坂田金時」と改名。頼光四天王の一人として、大江山の酒吞童子をはじめとする妖怪退治に活躍したとされています。足柄峠と金時山の中腹に位置する地藏堂から少し入った所に生家跡があります。



南足柄市郷土資料館所蔵